

中小企業向け 「公的支援制度」の活用

補助金申請支援における コンサルティングサポート内容

2025年2月28日

デジタルデザイン開発株式会社

現在、中小企業向けの公的支援制度の施策には、補助金制度という資金調達の方法があります。

しかし、これらの施策の認知率・理解率・利用率が低水準にとどまっていることが課題となっています。

弊社は、中小企業向け公的支援制度の有効活用を支援します。

知らない、分からない、使えないを解決して、会社の成長を加速させませんか？

補助金活用のイメージ・対象経費について

新商品開発など特定の活動にかかった経費を対象に、その一部がキャッシュバックされる仕組みです。

設備や機械装置を導入して
新規事業を始めたい！
生産性を向上させたい！



補助金を活用して
新しい事業や生産性の向上に
取り組むことがポイントです

機械装置
システム構築費

外注費

技術導入費

原材料費

専門家経費

建物費

一部対象

運搬費

知的財産権等
関連経費

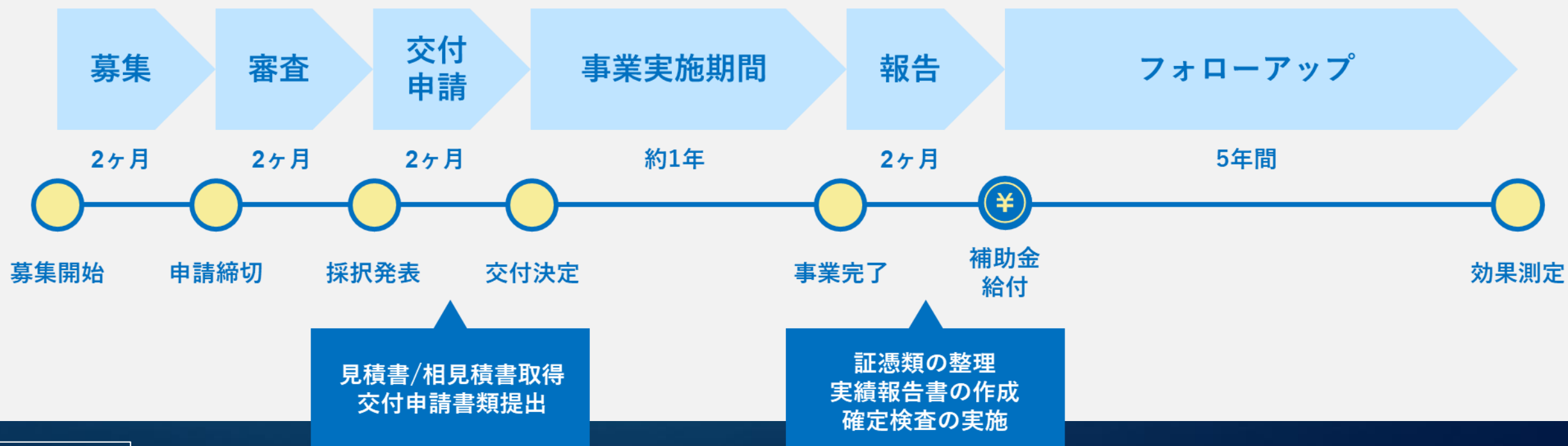
広告宣伝
販売促進費

一部対象

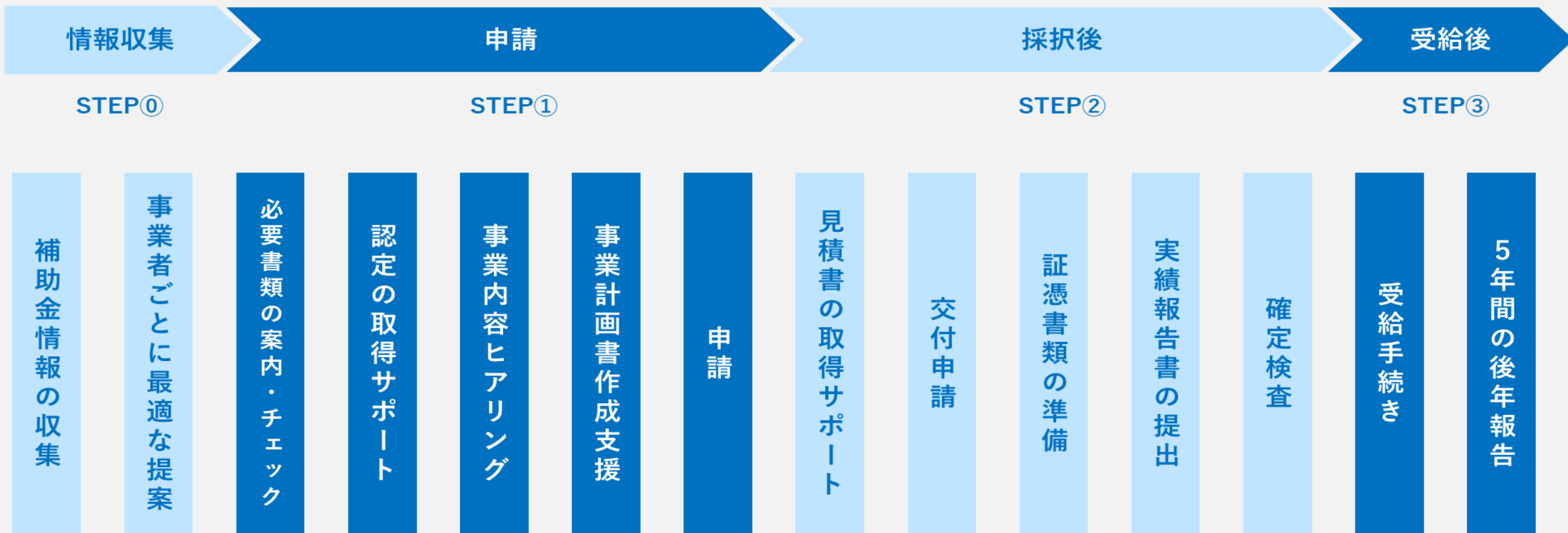
- ✓ 資産計上できる設備の導入が必須となります。
- ✓ 人件費など、自社で内製する部分の経費は基本的に対象外となります。

補助金申請の受給までの流れと注意点

- ✓ 補助金はキャッシュバック方式のため、まずは手元資金で開発を行う必要があります
- ✓ 補助対象となる経費は決まっており、すべてが対象となるわけではありません
- ✓ 発注や支払い期間がルールで定められているため、事前のスケジュール設計が必要不可欠です



申請までに必要な手続きから全体の流れ



お客様の要望に合わせてサポートします。

事業者様でご対応が必要な作業項目

情報収集

STEP①

申請

STEP②

採択後

STEP③

受給後

STEP④

STEP①段階(立案):ご提案や申請に向けたお打ち合わせ
・GbizIDプライムの取得(申請に必要な電子申請ID)

STEP②段階(申請):ご契約・必要書類のご用意
・既存、新規事業内容のヒアリング・外注先様との打ち合わせ・申請作業

STEP③段階(採択):証憑類の用意・事務局員とのやり取り・検査の対応

STEP④段階(受給):受給手続き・後年報告(5年間)の書類共有(決算書類や賃金台帳など)

補助金申請は、採択にあたり”事業者様が主体”となり申請する形式となります。

補助金の落とし穴 減額や不受給、返還なども…

細かな規定を見逃していたために、もらえるはずのお金がもらえなくなってしまうケースも多くあります。

対象外経費を
計上していた

支払い方法や時期を
間違えてしまった

スケジュールの調整ミスで
実績報告期限を
過ぎてしまった

後年報告の忘れや
受給後の要件未達のため
補助金を返還
しなければいけなくなった

採択後の手続きの
円滑な進行をナビゲート



見積書等の添削&
フォーマットの配布



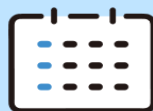
これまでの経験から
地域ごとの特性を鑑みた
最適なサポート



実績報告書の作成
とりまとめをワンストップ支援



後年報告を毎年リマインド
報告作業を請け負います



事務局とのやりとりを代行
※人材派遣サービス時のみ



誰もが安心して暮らせる社会を目指して!!

Aiming for a society where everyone can live in peace!!

THANK YOU



本サービスに関するお問い合わせは専用窓口にお問い合わせ下さい。
<専用窓口: grants-support@digitalddev.com>